



2018 和鉄の道を振り返って

◆「和鉄の道・Iron Road」2018 を眺めて ◆

2019.1.5. Mutsu Nakanishi

和鉄の道・Iron Road :7件 風来坊・Country Walk :11件 四季折々神戸便り・from Kobe :10件

2018年1年間のホームページ更新9回 自分勝手な勝手な掲載記事に、お付き合いいただき本当にありがとうございました。掲載記事数は合計28件になりました。

歳とともに頭を巡らすことができず、殆どが映像に頼るまとめになってしまいました。

「鉄」をキーワードの四季折々 近郊の山里・街歩き 色々教えていただきながら 続けることができました。

気象変動・地球活動の活発化に加えて、世相は変革・混乱の時代に入ったと感じながら、

逝ってしまった仲間や老化・病気と戦う仲間を案じつつ、 老いゆくわが身の立ち位置をも強く意識した1年でもありました。でも デジカメに万歩計を加えて、1日1万歩の健康 walk の神戸近郊風来坊。

病気と付き合う仲間が多い中、 何とか一年続けられ、気の精が体調もすこぶる良好。

健康で動けることに謝です。

また、今までの数多い断片的な記事を読み返しながら、整理することをはじめています。。

一年のしめくり 今年1年掲載した「2018年 和鉄の道・Iron Road」を振り返ってざっと頭に浮かぶこと眺めてみました。

1. 和鉄の道・Iron road 製鉄関連遺跡探訪の2018年トピックス

西アジアで生まれた人工鉄がユーラシア大陸を東遷し、中国・朝鮮半島にわたってきた鉄器・人工鉄の生産技術が「何時・どのように日本海を渡り、そして たたら製鉄の源流となったのか……」

「和鉄の道 もっと直接 鉄の謎に迫りたいなあ」と毎年抱く「解けそうで解けない鉄の謎」。

道はまだまだ。でも 2018年 いろいろ新しい「和鉄の道」を眼にすることが出来ました。

● 鉄の惑星「地球」35億年前 現在の生物起源に遡る Iron Road の絶景

《NHK BS ドキュメンタリー「南極 氷の下のタイムカプセル」》

南極氷の下のタイムカプセル 光合成を初めて行い、大気中の酸素を作るシアノバクテリアの不思議な世界



南極の氷に閉ざされた誰も何もほかにいない湖の下で もくもくと酸素を生み出す原始生物シアノバクテリア。

鉄の惑星 地球で、35 億年前その鉄の助けをかりて豊富にあった水と炭酸ガスから、太陽のエネルギーで光合成を初めて行い、酸素を大量に放出。生命を維持するのに必要な有機物を得て、限られた環境でしか生きられなかった世界を大きく拡大した。その後、シアノバクテリアは進化して、植物の中に入り込み、葉緑体に。一方 有機物を酸素で分解する動物たちも、その進化を急速に早めた。現代の地球に存在する動植物の起源がこのシアノバクテリアにあるとされ

現世の生物　そしてその頂点にいる人間の存在も　また、現代社会の繁栄の礎となった大量の鉄鉱石もこのシアノバクテリアにつながっている。もう　びっくりを通り越し、いま　こんな世界を見られることに興奮して　テレビの世界に釘付けでした。　鉄の惑星「地球」で「鉄」が演じる「もし　地球に鉄がなかりせば…」のすごい役割の始まりを見るのも初めて。　鉄の惑星「地球」35億年前　現在の生物起源に遡るIron Road　の絶景。いまだ興奮冷めやらず。

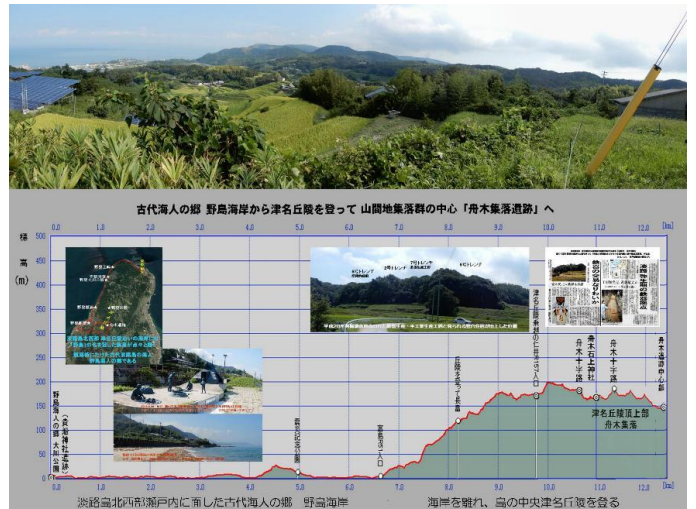
人工鉄・製鉄技術の起源の一番根元にあるシアノバクテリアと水中に溶けた鉄との共同作業。



また、家族・孫たちや近くの小中学生や仲間たちにも喜んでもらいました。



●「国生み神話の島 淡路島」から「国生みの島」へ 日本の国造り たたら製鉄源流の謎を解く鍵を秘めている
海人族と密接な鉄器加工・製塩などの生産工房を持つ淡路島山間地集落遺跡群の中心
【津名丘陵 舟木集落遺跡 弥生後期・終末期】現地探訪



淡路島南部の三原平野からは弥生時代の終焉を告げると言われる大量の埋納銅鐸（松帆銅鐸）が出土。
淡路島北部を南北に走る津名丘陵周辺から、弥生中期から後期にかけて、大規模な鍛冶工房跡である「五斗長垣内遺跡」
が出土し、そして、西に瀬戸内 東に大阪湾を見晴らす津名丘陵の尾根筋の上に舟木遺跡を中心とする鉄器加工や製塩・
干イダコなどの生産工房を持ち交易を生業とする山間地集落群が展開している ことが明らかになってきた。

しかも 南北に走る津名丘陵の西側海岸部には航海術にだけ、大陸・朝鮮半島と初期大和政権と密接につなぐ役割をしたとみられる海人達の拠
点があることも分かっている。

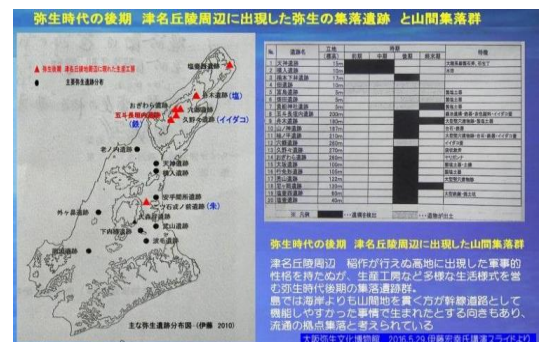
これらのことから、淡路島が当時最重要視された半島の鉄素材を中心と
した交易を通じて、日本の国生みに大きな役割を果たしたとして、「国
生み神話の島淡路島」から「国生みの島 淡路島」への期待がにわかに
高まっている。

今この渦中の中心にあるのが、弥生後期から終末期津名丘陵の尾根筋
に出現した山間地生産工房集落群野中心で、鉄器工房などの生産工房を
有し、交易の中心とみられる舟木遺跡。まだ、発掘調査は一部ですが、
その存在感は高まるばかり。是非現地に行ってみたいと思いながら、中々
行けなかったのですが、8月末 淡路島北西部 野島海人の本拠地 野
島海岸から津名丘陵の尾根の上にある淡路市舟木集落・舟木遺跡の現地
周辺 walk ができました。

舟木遺跡域の大半は私有地で立ち入れませんが、西に野島海
岸から瀬戸内を見晴らす尾根の上 古代から守り継がれている女人禁制
の磐座を中心に樹木に包まれた小さな丘をいくつも連らね、舟木集落が
ありました。この磐座を中心に現在の居住域を除く集落の田園全体が遺跡でした。

まだ、発掘はごく一部ですが、舟木遺跡の現地調査資料や遺跡地図を眺めながら、遺跡域をめぐりました。
日本の国造りの始まりそして ヤマトへの実用鉄器製造技術・たたら製鉄の源流を解き明かしてくれるタイムカプセル
が目の前の森にある。また、古代からの姿をそのまま残し、今も女人禁制 村人たちにより 素朴な神事が守り継がれ
ている舟木集落の中心 舟木神社の磐座の森にも感銘をうけました。

この舟木集落 「生活実態は変われども 村人たちによりいまも古代の森・丘が守り継がれている。」いると強く感じ
ました。まだ、調査はごく一部ですが、丘から見下ろす美しい眺めとともに、「日本の国造り たたら製鉄源流の謎を
解く鍵を秘めている」 「国生み神話の島淡路島」から「国生みの島 淡路島」へ 今後も淡路島の発掘調査に期待一
杯です。



● 和鉄の道・Iron road 日本各地の製鉄関連遺跡訪問 記事読み返しと地域レビュー

たたら跡 日本各地の製鉄関連遺跡 製鉄関連伝承などを訪ねて記事にしてきましたが、その数も膨大になり、また、同じことを繰り返し紹介していることも。そんな記事を時代を通して、その地域 そして人々の暮らしとどのようにつながり、どんな展開をもたらしてゆくのか…。すこし、掲載してきた資料全体をながめたいと日本各地の現地訪問記とともに、その地域について 記録してきたことをリストアップし、読み返すことを始めました。

本年は現地訪問や鉄の地域研究レビューの資料などを見る機会を得て、「西播磨 宍粟の鉄」「近江の鉄」について、記事読み返し、整理とともに、掲載記事のリストアップ紹介をしました。

私にとっては、気が付かなかった新しい視点・思い違いや間違いの発見など。

できれば1編に整理してまとめたいのですが、なかなか頭回らず、とりあえずリストアップしました。

◎ 和鉄の道・Iron road 『西播磨(宍粟・佐用)の鉄』 2018レビュー 2018.5.15.

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室編 『ひょうご歴史研究室紀要』第3号◇特集「播磨のたたら製鉄」

◎ 古代たたら故郷 湖北 伊吹山麓 たたらに眠る「金太郎」伝承

& 「近江の鉄」 和鉄の道掲載リスト 2018. 11. 12.

◎ 2018年節分に 仲間としての鬼に思う - 鬼にされた製鉄集団 2018. 2. 3.



兵庫県千種川
兵庫県東部 岡山県との境



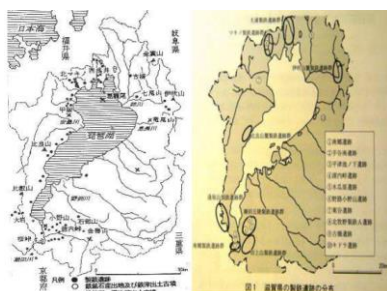
国道沿い千種川野辺に建つ
金屋子神 跡の碑



製鉄神 金屋子神と千種 古代製鉄発祥の地伝承

播磨国宍粟(粟)郡の山間の村岩鍋に天から神が示現。「わたしは金山彦。天目一箇神ともいう金屋子神である」と明かす。

村人にタタラによって鉄を作ることを教え、様々な道具を作る技術を入れた。そして、「これから西の方へ行き、鉄を吹き道具を作ることをさらに多くの人々に教えねばならない」と、白鷺に乗って天空高く飛び立った。その後、金屋子神は出雲国に飛来し、能義郡比田の森に降り立ったと言う。



● 番外 日本人の心の故郷 縄文 北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会

そのエンジンは「他人を思いやる心」だった。



「北海道・北東北の縄文遺跡群」が2020年登録を目指すユネスコ世界遺産の日本申請候補に選ばれました。

世界遺産登録へ一歩前進とうれしくなりましたが、残念ながら日本からの2020年登録推薦から外れました。なにか日本の政治に翻弄されているようで、気になりますが、引き続きご支援をお願いします

このほか、いろいろな姿を見せる現代の鉄にも出会いあえ、この1年色々思いを巡らしながらのうれしい「和鉄の道」。

整理のつかない身勝手な記事ばかりですが、お暇な時にでも 下記から本年の掲載記事をご覧ください。

◎ 本年の和鉄の道 掲載記事リンクリスト <http://www.infokkna.com/ironroad/iron18list.htm>

2. 風来坊・Country Walk 2018年のトピックス

本年も私の住む神戸を中心とした近郊の里を季節折々訪ねる相も変らぬ花便り・近郊ハイクの楽しみに、一日 8000 歩健康 walk も相変わらず続けることができ、その過程で見つけた神戸須磨界隈の四季の景色も
冬 蟬梅・水仙・椿に始まり 春 梅・カタクリと芽吹ききの樹々に始まり、新緑・菜の花・桜 そして石楠花・バラへ
夏はクリンソウ・アジサイ・ひまわり そして 秋は黄金色に輝く播磨の田園とヒガンバナ
そして、コスモス・県花ノジギク満開の散歩道から紅葉等々。毎日の walk が楽しみ。

また 日に日に成長する孫たちと一緒に遊ぶこともおおくなり、孫の Photo も・・・

毎年同じような情景の記録ばかりですが、季節の移り変わりの定点観測と健康で動けることに感謝しつつ、好奇心いっばいの季節の移り変わりを知る楽しい機会に。

でも 今年には地球温暖化に伴う急激な気候変動とさらには地球が活動期に入り 自然災害の多発とともにその猛威の巨大化で思い描いていた季節感が大幅にずれるばかりでなく、里山や車窓に見る街の景色にも、災害猛威の跡が今も残り、季節の walk を楽しむとのんきなことを言っている場合ではないとも。

想定外が常態化する今、老齢を迎える我々には厳しい時代

みんなに助けてもらいながらも「予知感を挙げて 陣の実は自分で守る」と強がりの日々。

そんな日々 四季折々神戸で暮らす身近でとらえた 1 年を通してのデジカメ写真の歳時記。

ちよっとでも 日々の暮らしに響いていただくことがあれば……と。

また、私にとっては 1 年 1 年のうれしい映像スライド記録。古いスライドも引っ張り出して楽しんでいます。

日常記録の中で、わたしにとっての 2018 年の風来坊・Country walk 11 件の中からトピックス Photo

◎ 春夏秋冬 1 年を通じて歩く横尾道・西六甲縦走路 毎日 walk

一年を通じて、鉄拐山から旗振り山・須磨アルプス・高取山そして北のしあわせの村・鶴越等々 思いつくまま気の向くまま コースを変えて歩きました。今年は猛威を振った台風や大雨の爪痕が残りました。
また PM25 の影響化年々見通し悪く 目安にしている大阪湾越し二上山のこぶが見えたのは数度。

◎ 今年の秋の絶景 播磨灘に沈む夕日

夕方 横尾道を歩くといつも日没・夕日にデジカメを向けるのですが、ダメ。やっと今年美しい夕日に成功

◎ 春の妖精「カタクリの花」と佐用の一本桜 漆野の「大糸桜」を今年も訪ねました 2018.3.31

◎ 梅雨の晴れ間に東六甲を歩く 2018.6.14.

いつも遠く眺める東六甲の山・谷 かつてよく歩いた東六甲ですが、最近ほとんど歩いたことなし。
ふと思い立って歩きました。 緑の草原 東おたふく山は西六甲では見られぬ景色 本当に新鮮でした

◎ 京都八瀬の真っ赤に染まった紅葉のトンネル 2018.11.29.

今年は暖冬の影響か 真っ赤な紅葉が見られず、寂しく思っていました。京都洛北 比叡山山麓八瀬で
おもいもかれず、真っ赤に色づく紅葉のトンネルに。京都市街地からすぐの八瀬の紅葉の美しさにびっくり。



◎ 本年の風来坊 掲載記事リンクリスト <http://www.infokkna.com/ironroad/walk18list.htm>

3. 四季折々・Monthlyの便り from Kobe 2018のトピックス

ホームページ更新時 ふと思う時代の流れから取り残されている疎外感・・・昨年以上になお一層。
でも 愚痴はいうまい。老い行く中で、頭にあるのは「平和」「穏やかな暮らし」のこと。
でも 今年には薄っぺらな高度情報社会への疑問が、私ばかりでなく、多くの人から語られるようになった。
日本の危機に対する叫び。でも それが政権・経済のリーダー層に届かない。
自分の成功体験と仲間頼みに縋りつく日本のリーダー層。うすっぺらな日本の情報化社会が見え隠れ。
今年も続く傲慢・独りよがり、アメリカ追従の仲間政治。 技術立国日本がもろくも崩れ行く中、日本が国際社会から取り残され、 幸福感が日に日に遠のいてゆく。
東京や大阪そして神戸の街の真ん中をニコニコ顔で歩く幸福に満ちた大勢の外国人たち。
TV やマスコミ 政治家がまくしたてる言葉と現実の落差のいかに大きいことか……
自分の立つ位置をはっきりして、自分でしっかり考えないと一人取り残されてしまう。
前向いて平和の叫び・安定な暮らしを訴え続けたい。 薄っぺらな情報社会からの脱却に一度 耳を傾けてほしいと。
今一度 日本の現実眼をむけねば・・・・・・・・・・と。

◎ 2018年賀 年の初めに 迎春 新しい年を迎えて 思いも新た

◎ 2018年節分に 仲間としての鬼に思う

◎ 4月 新生の息吹に満ち満ちて、気分も新た 桂 枝雀さんの落語「いたりきたり」

◎ 6月 Happy A Rainy Days Now !! 愚痴はいうまい 今を元気に今を 前向いて

最近の新聞コラムから閉塞感漂う日本 疲弊が目に見えて

現政権 政治のレベルの低さは目を覆うばかり もう 飽き飽き でも愚痴はいうまい

身の置きどころなく毎日のニュースに染まりゆく自分にも カツ !!

◎ ひまわりの夏 2018 穏やかな暮らし 平和のこと

◆ 運転免許更新の認知検査(講習)のこと ◆ 激化する地球環境変化に身を守る術は?

◎ 10月 やっと青空が戻って秋到来 うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた

1. 本庶佑さんノーベル賞受賞おめでとう 2. 環境負荷の高い鉄鋼の今見えたこと 自動車廃タイヤの資源化

◎ 12月 師走 Merry Christmas!! 光の環に平和な暮らしを託して

日本の行く先がおもいやられる師走 数か頼りの薄っぺらな社会からの脱出へ 若者たちへの思いが募る

こんな思いを代弁して、神戸新聞 内橋克人氏ほかの評論にも

■内橋克人 神戸新聞指針21「安倍外交の実相」

■神戸新聞 書籍紹介 本谷有希子新著「静かに ねえ静かに、」

空虚な言葉が氾濫する社会 今を感じる違和感を作品に

◎ 本年の風来坊 掲載記事リンクリスト <http://www.infokkna.com/ironroad/mutsu18list.htm>

同じ繰り返してでしたが、平和の願いを訴え続けたかった1年でした。 もうみんな飽き飽き。騙されぬぞ。
もう 本物に戻りたいと。でも ひとり飛び出す勇気もなし。この先 どうなってゆくのだろうか・・・・・・・・
閉塞感一杯の中で迎える老化との戦い。若者自ら若者の時代へ脱皮してほしいと、次の時代を期待する。
2018年 独りよがりの勝手なページにお付き合いいただき本当にありがとうございました。
私にとっては 多くの方とつながり、 どこかでなにかのお役にたてばと・・・・・・・・
私のライフワークになった和鉄の道 好奇心いっぱい 興味津々 今後の展開を眺めています。
頭も回らず、更新もだんだんままならぬようになってきましたが、引き続きよろしくお願いします。

まだまだ元気 好奇心はある 仲間が頼りですが、

元気に「前向いて」 今できることを精一杯

今年一年 和鉄の道・Iron Road を振り返りつつ 2019.1.5.

Mutsu Nakanishi from Kobe

Iron Road ・和鉄の道 2018 掲載記事 リスト

◎ Iron Road ・和鉄の道 製鉄関連遺跡等探訪 掲載記事 リスト

1. 資料 和鉄の道 鬼に関する掲載記事の再整理 2018.2.3.
2018 年節分に 仲間としての鬼に思う - 鬼にされた製鉄集団 -
【和鉄の道・Iron Road】 from Kobe 2 月の転載
A. 神戸の鬼 関西での伝承 B. 日本各地 鬼伝説 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト 整理
1802kobeoni.pdf 18iron01.pdf
- 2 【TV 映像再整理 記録】《NHK BS ドキュメンタリー「南極 氷の下のタイムカプセル」》 2018.3.5.
鉄の惑星「地球」 35 億年前 現在の生物起源に遡る Iron Road の絶景
南極氷の下のタイムカプセル 光合成を初めて行い、大気酸素を作るシアノバクテリアの不思議な世界
1803cyanobacteria.pdf 18iron02.pdf
- 3 卑弥呼の時代を解き明かす? 淡路島弥生後期の大山間地集落群淡路市舟木遺跡 2018.3.23. 神戸新聞より
弥生期の鉄製ヤスガ出土 海の民や北部九州とのつながりを示す?
1804newsfunaki.pdf 18iron03.pdf
- 4 【情報紹介】 西播磨の鉄【宍粟・佐用】概要レビュー by Mutsu Nakanishi 2018.5.5.
和鉄の道・Iron Road 西播磨の鉄【宍粟・佐用】概要レビュー
1. 兵庫歴博 ひょうご歴史研究室編 『ひょうご歴史研究室紀要』第3号特集「播磨のたたら製鉄」刊行の紹介
2. 和鉄の道・Iron Road 西播磨の鉄【宍粟・佐用】概要 レビュー
◎「たたらのはるさと」 兵庫県西播磨県民局発行
◎ 和鉄の道・Iron Road 西播磨の鉄【宍粟・佐用】主要 掲載記事リスト
1806nishiharimanotetsu00.htm 18iron04.pdf
5. 湖北 伊吹山麓 近江国 旧坂田郡に残る金太郎伝承 2018.6.1.
旧坂田郡 長浜市 旧坂田郡 長浜市西黒田
1806nagahamakintarou.pdf 18iron05.pdf
6. 海人族と密接な鉄器加工・製塩などの生産工房を持つ淡路島山間地集落遺跡群の拠点集落
【津名丘陵 舟木集落遺跡 弥生後期・終末期】現地探訪 2018.8.29.
1. 淡路島の西北部の狭い海岸に点々と続く野島海人の郷「野島」
弥生後期の製塩工房 貴船神社遺跡 淡路市野島大川海岸
2. 弥生後期 鉄器など生産工房を持つ淡路島山間地集落群の中心 交易拠点「舟木遺跡」
野島海岸を見晴らす津名丘陵の頂上部 樹木に包まれた古代から続く淡路市 舟木集落
【参考】 インターネット検索 & Iron Road 資料整理
PDF 「国生み淡路島の実像-津名丘陵山間地集落群の中心集落 舟木遺跡 概要-」
1809awajifunaki00.htm 18iron06.pdf
7. 古代たたら故郷 湖北 伊吹山麓 たたらに眠る「金太郎」伝承 walk 2018.11.12.
伊吹の里 & 長浜市西黒田地区(旧坂田郡西黒田村)
1. 正面に巨大な伊吹山がそびえるたたら故郷 米原市伊吹の里
2. 南北に長く寝そべる丘 臥竜山の山裾に点々と連なる金太郎の里集落 長浜市西黒田地区(旧坂田郡西黒田村)
【参考】 古代鉄の先進地「近江の鉄」和鉄の道掲載リスト by Mutsu Nakanishi
1812ibuki00.htm 18iron07.pdf

■ 【2018. 6 月に Iron Road に転記紹介した記事】

◎ 湖北 伊吹山麓 近江国 旧坂田郡に残る金太郎伝承 長浜市西黒田

<http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/iron14/1806nagahamakintarou.pdf>

◎ 四季折々 掲載記事 リスト

1. 【From Kobe 年賀 年の初めに】 迎春 新しい年を迎えて 思いも新た
◎収録 ◆ おもしろセミナー 高齢期の幸せづくり 家森幸男先生講演 より
【和食で作る若い血管維持 + 1 日 8000 歩 軽い汗かき 30 分の健康 Walk で作る健康長寿力】
◆ ジョージ・カーリンの名言 「老いを楽しく生きるために」
fkobe1801nenga.pdf
2. 【From Kobe 2 月 如月 春迎え】 2 月如月 春迎え 「福は内 鬼も内」 春はもうそこまで
◎収録 ◆ 2018 年節分に 仲間としての鬼に思う 再録
◆ 資料 和鉄の道 鬼に関する掲載記事の再整理 2018.2.3.修正追記
A. 神戸の鬼 関西での伝承 B. 日本各地 鬼伝説 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト 整理
fkobe1802.pdf
3. 【From Kobe 弥生3月 神戸の春】 弥生 3 月 うれしい神戸の春到来
身も心もリフレッシュ 元気だしてゆこう !!
◎ 収録 ◆ 私見 新幹線のぞみ 台車枠重大インシデント事故に思う 2018.3.1.
fkobe1803.pdf
4. 【From Kobe 神戸 春爛漫の4月 神戸便り】
野山も里も草木萌え 生命観あふれるうれしい季節に 新生の息吹に満ち満ちて、気分も新た
◎収録 1. 春 小さな幸せ探し 毎日の 8000-歩 Walk で 2. 桂 枝雀さんの落語「いたりきたり」
fkobe1804.pdf
5. 【From Kobe 6 月 梅雨入り目前の神戸便り】 6 月 June Bright を楽しく 梅雨入り目前の神戸便り
Happy A Rainy Days Now !! 愚痴はいうまい 今を元気に今を 前向いて
◎収録 1. 南極の氷が我が家にやってきた!! 毎日の暮らしの中の非日常
2. 最近の新聞コラムから閉塞感漂う日本 疲弊が目に見えて
現政権 政治のレベルの低さは目を覆うばかり もう 飽き飽き でも愚痴はいうまい
身の置きどころなく毎日のニュースに染まりゆく自分にも カツ !!
fkobe1806.pdf
6. 【From Kobe 8 月 ひまわりの夏 神戸便り】 2018.8.5.
8 月 ひまわりの夏 神戸便り 経験したことのない酷暑に 危険予知感度をあげた判断行動を
度重なる災害に見舞われた人たちへ 一日も早く立ち上がられますよう 応援しています
◎収録 1. ひまわりの夏 2018 2. 厳しい夏の清涼剤 2018 年夏 我が家の庭の朝顔 2018.8.5.
3. 8 月 穏やかな暮らし 平和のこと 4. 8 月 home page 更新 おもいつくまま
◎ 運転免許更新の認知検査(講習)のこと ◎ 激烈化する地球環境変化に身を守る術は?
fkobe1808.pdf
7. 【From Kobe 10 月 待ちかねた秋到来 神戸秋便り】 2018.10.5.
10 月 やっと青空が戻って秋到来 うまい空気を胸一杯 吸い込んで 気分も新らた
◎収録 1. 本庶佑さんノーベル賞受賞 おめでとう 2. 環境負荷の高い鉄鋼の今見えたこと 自動車廃タイヤの資源化
fkobe1810.pdf
8. 【From Kobe 12 月 師走 Merry Christmas!!】
Merry Christmas! 神戸では希望の光 ルミナリエ クリスマスおめでとう 光の環に平和な暮らしを託して
◎ 収録 日本の行く先がおもいやられる師走 数か頼りの薄っぺらな社会からの脱出へ 若者たちへの思いが募る
こんな思いを代弁して、神戸新聞 内橋克人氏ほかの評論にも
■内橋克人 神戸新聞指針 21「安倍外交の実相」 ■神戸新聞 書籍紹介 本谷有希子新著「静かに ねえ静かに、」
空虚な言葉が氾濫する社会 今を感じる違和感を作品に
fkobe1812.pdf

◎ 風来坊・Country Walk 2018 掲載リスト

1. 新春の須磨 西六甲縦走路 鉄拐山・旗振り山 初歩き 2018.1.4.

六甲の山並み・大阪湾の大展望を楽しみ、久しぶりに一の谷を降りて、須磨浦海岸へ

【1.須磨高倉台から西六甲全山縦走路鉄拐山へ】⇒【2.鉄拐山西六甲から神戸～紀淡海峡の大阪湾大展望】
⇒【3.六甲連山が明石海峡に落ちる西端旗振り山】⇒【4.旗振り山から須磨浦へ 源平の歴史 一の谷を下る】
⇒【5.春の海 須磨浦と須磨海岸】⇒【6.須磨の海岸から須磨の街並みを抜けて、夕闇迫る山裾の須磨寺へ】

[1801suma00.htm](#) [18walk01.pdf](#)

2. 早春 walk from Kobe Suma Album「神戸の春はすぐそこに」神戸の春到来

梅の花が満開、神戸の春を告げるいかなご漁も始まり、3月1日深夜 春一番が吹き荒れ、待ち兼ねた春はすぐそこに
早春の気持ちを明るくしてくれる春の花 早く咲きだしてほしいと春を探しての須磨界隈早春 walk

◎2018.2. 7. 自宅東側の鶴越尾根筋の裏に隠れている獅子が池に鴨が来て遊んでいました

◎2018.2.14. 去年はパスした還付申告。県税事務所からの住民税申告の申告書の用紙が届く。

還付はほとんどなし、同じ事ならやり方が解っている還付申告でと。

申告を済ませ、網敷天満宮へ でも まだ梅の蕾は固い。

◎2018.2.17. やっと暖くなり初めた午後 澄み渡る青空に 高取山に登って 大阪湾・神戸の街遠望に

◎2018.2.18. 神戸の南京町の春節祭久しぶりに街へ 街は大勢の人で大賑わい。

◎2018.2.21. 急に暖かくなって各地の梅便りのニュース

でも雌岡山梅林ではまだ一輪も咲いておらず。でも久しぶりの里が心地よい

◎2018.2.24. 暖かい日が続き、ふと思いついた琵琶湖早咲きの菜の花畑

一面を黄色にする早咲きの菜の花畑に元気をもらいに・・・

◎2018.2.26. 急に暖かい日が続くこの1週間

須磨 walk の道すがら 半信半疑で離宮公園の梅林へ 紅白の梅が今を盛りと満開に。

また 今日 いかなご漁が解禁に・・ 平年並みとはいきませんが、うれしい神戸の春到来。

◎2018.2.27. 神戸に春が来た。 そんな目でうきうき顔で街を歩く

あちこち 街角で咲き始めた梅の花。うれしい春到来

[1803sousyun00.htm](#) [18walk02.pdf](#)

3. 【2018年春】春の嵐が吹き荒れた翌日の“物好き Walk”

2018. 3.21.午後 <澄み渡る大阪湾の大展望と椿の道> 須磨アルプス東端の東山を超えて、南の板宿へ歩く

[1804higashiyamawalkweb.pdf](#) [18walk03.pdf](#)

4. 【2018年春】古代たたら郷 西播磨「佐用」の春 2018.3.31

春の妖精「カタクリの花」と佐用の一本桜 漆野の「大糸桜」を今年も訪ねました

[1804sayonoharuweb.pdf](#) [18walk04.pdf](#)

5. 【2018春】神戸 2018年 過ぎ行く春のPhoto Album 2018.5.3.

新緑の神戸の街で風来坊 毎日 Good Day Now!! 桜が散ると野山も街も新緑に衣替え 春が猛スピードで駆けてゆく

◆ シャクナゲ2018 File も 収蔵

[1805sinryoku00.htm](#) [18walk05.pdf](#)

6. <南極氷スライド動画> 万年も前の空気の泡を一杯閉じ込めて真っ白な南極氷 2018.5.12.

第58次南極観測隊 岡田雅樹博士からの贈り物 南極の氷山から切り出した南極氷がわが家に届きました

◆ 南極氷スライド動画 <http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/walk15/1806nankyokukoori.mp4>

[1806nankyokukooriweb.pdf](#) [18walk06.pdf](#)

7 梅雨の晴れ間に東六甲を歩く【1】

六甲山上 高山植物園 より六甲最高峰を経て 久しぶりに住吉谷を下る 2018.6.14.

1. 初夏の高山植物やニッコウキスゲの咲く六甲高山植物園
2. 六甲山上の縦走路を東へ山上散策 六甲山最高峰へ
3. 有馬と表六甲を結ぶ六甲越の古道「魚屋道・住吉道」を住吉谷を下る

■ 六甲の川物語「住吉川物語」 国土交通省 六甲砂防事務所

<https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/rokko/study/sumiyoshi/sum-b.pdf>

1807higashirokko00.htm 18walk07.pdf

8 梅雨の晴れ間に東六甲を歩く【2】 2018.6.22.

表六甲東灘 阪急岡本から尾根筋を 保久良神社・風吹岩・雨ヶ峠を経て東おたふく山へ

1807otafukuyama00.htm 18walk08.pdf

9. 西神戸・東播磨 うれしい秋の訪れ2018 小さい秋 みい〜つけた !!

1. 初秋 西神戸 みのりの田園地帯を彩る彼岸花 白川&伊川谷の里で
2. 初秋 東播磨 加古川市志方広尾集落から福甸峠を超えて小野市きすみのを訪ねる
コスモスの里志方広尾&福甸峠から見るきすみの棚田・きすみののそば畑
3. 東播磨 酒米の郷に秋を告げる風物詩 加東町から三木市吉川 酒米の田の畦にはためく酒蔵の旗

1810chiisaiakikobe2018.pdf 18walk09.pdf

10. 2018 西神戸・須磨界隈 10月 深まり行く秋点描 2018.11.3.

小さな秋 みい〜つけたあ気ままな須磨・東播磨の walk

- 高塚山から眺める播磨灘・明石海峡・大阪湾沿岸全景 沿岸を東へ連なる六甲連山 全山縦走路の山々の展望
- 2018 秋 コスモス from Kobe 西播磨のコスモスの里 志方を駆ける
- 秋の日暮れはつるべ落とし 横尾道で茜色に染まる日暮れを楽しむ
- 秋のバラ 2018 須磨離宮公園で ほか

1811akisumawalk00.htm 18walk10.pdf

11 京都八瀬の真っ赤に染まった紅葉のトンネル 2018.11.29.

1812kyotoyase.pdf 18walk11.pdf

